

サイクリストの旧道周遊による集落の活性化（伊方町）

【取組概要】

「佐田岬観光まちづくり計画」周遊導線基盤整備事業
目的・・・ウォーキングやサイクリングを活用しメロディーライン(R197)から生活動線(旧道、県道)に人を周遊させ、各集落に活気と賑わいをもたらすこと。
実施内容・・・佐田岬を周遊するためのマップ作成、案内看板整備(14箇所)、立ち寄り拠点“佐田岬旅オアシス”整備(25箇所)。
事業費・・・マップ作成約200万円、
案内板・立ち寄り拠点備品制作約330万円

人口 10,402人

担当部署 産業振興課
事業実施期間 平成26年度～
取組事例のURL



【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

サイクリングに訪れた方にメロディーライン(主要道)だけではなく、そこから私たちの住む集落を周遊していただくための仕組みづくり。
コース設定、立ち寄り拠点の設置も地域を周遊していただくを重点に選定。
基盤整備を行った段階なので、今後の情報発信や活用により実施効果を図る。

立ち寄り拠点の設置は行ったが、その地域を案内できるガイドの育成が必要。
今後も訪れた方が利用しやすいようにコース整備や、佐田岬広域観光推進協議会と連携したサイクリングイベントを実施予定。

